

令和8年度 カリキュラム・マネジメント指導者養成研修 日程表

日程：令和8年11月4日（水）～11月6日（金）

形態：リアルタイム・オンライン

標準定員：150名

・「カリキュラム・マネジメントの手引き活用ガイド」をデータで共有し、個人が適宜振り返ることができるようにする。

8:45	9:00	10:00	11:00	11:20	11:30	12:00	13:00	14:30	14:45	16:00	16:15	17:00
1 日 目	Z o o m 接 続	受 付	イ ン 研 ト 修 ロ ガ ダ イ ク シ ン ヨ ス ン	第 1 講（対談・講義）		休 憩	カリキュラム・マネ ジメントに関する対 話・問いづくり	屋休憩	休憩	第3講（事例発表）75分 カリキュラム・マネジメントの具体的展開	休憩	リフレクション
				（講義）60分 学校の自律性と カリキュラム・マネジメント	（対談）20分 カリキュラム・マ ネジメントと次期 学習指導要領							
				千葉大学 名誉教授 天笠茂 （早稲田大学 教授 田村知子）								
				今日の学校においてカリキュラム・マネジメント が重視されるまでの経緯およびその重要性を学 ぶ。	2名の講師対談か ら、カリキュラ ム・マネジメント と次期学習指導要 領についてどう捉 えるかを学ぶ。							

8:45		9:00		9:15		10:45		11:00		12:00		13:00		14:30		14:45		16:15		16:30		17:00	
2 日 目	Z o o m 接 続	受 付	イ ン ト ロ ダ ク シ ョ ン	第4講（講義・演習）90分 カリキュラム評価・改善のマネジメント サイクル		休 憩	第5講（事例発表・演習）60分 多様な子どもの包摂を重視したカリキュラ ム・マネジメントの具体的展開		屋 休 憩	第6講（講義・演習）90分 学校課題と向き合うカリキュラム・マネジメント		休 憩	第7講（講義・演習）90分 カリキュラム改善に必要な条件		休 憩	リフレク ション							
				早稲田大学 教授 田村知子			田島南小中一貫校 教頭 小野太恵子			高崎健康福祉大学 教授 栗原幸正			山形大学 准教授 吉田尚史										
				カリキュラム評価からカリキュラム改善へと結びつける マネジメントサイクルの重要性やその考え方を学ぶ。			多様な子どもの包摂を重視した実践事例から、カリ キュラム・マネジメントの推進において多様な子ど もの包摂についての意義を学び、自校におけるカリ キュラム・マネジメント推進の方途について学ぶ。			実際の学校の状況に対応したカリキュラムの捉え方、カリ キュラム・マネジメントの推進の方途について、ケーススタ ディを通じて学ぶ。			ここまでの本研修の学びを、改めてカリキュラム・マネジメン トの3つの側面と関連づけて捉えたうえで、各校/各地域におけ るカリキュラム改善を進める際のポイントを学ぶ。										

8:45		9:00		9:15		11:45			12:45			13:45			14:00			14:45			15:30			15:45			16:00	
3 日 目	Z o o m 接 続	受 付	イ ン ト ロ ダ ク シ ョ ン	第8講（演習・協議）210分 カリキュラム改善の実践									休 憩	第9講（演習・対話）105分 研修成果の活用									実 践 に 向 け て					
				山形大学 准教授 吉田尚史／近畿大学 講師 松本圭朗／盛岡大学 助教 奥田修史										教職員支援機構														
										屋 休 憩				個人（45分）			グループ対話 （45分）			個人（15分）								
				ここまでの本研修の学びを踏まえて、所属校等のカリキュラム・マネジメントの現状を今一度整理したうえで、「戦略マップ」の作成に取り組む。										「戦略マップ」あるいは3日間の学びや気づきを基に個人で作成する。						個人で作成したものを他者に共有することで省察を深める。				他者の意見も取り入れつつ、よりよい「戦略マップ」や個人の学びの記録に更新していく。				